

# X帯気象レーダーの検討体制(案)

現在、情報通信審議会気象レーダー作業班において、C帯/X帯気象レーダーの技術的条件を検討しているが、他システムとの共用条件、占有周波数帯幅、周波数の許容偏差、測定条件等、実測が必要な多くの課題を抱えている。一方、来年度に9.7GHz帯汎用型気象レーダーの導入計画もあるため、当該審議会において短期に行う検討事項として整理し、それ以外は長期に行う検討事項として関連会合(ARIB、技術試験事務)による十分な検討を経て、当該審議会にて必要な技術的条件の検討を再開する方向で進める。

